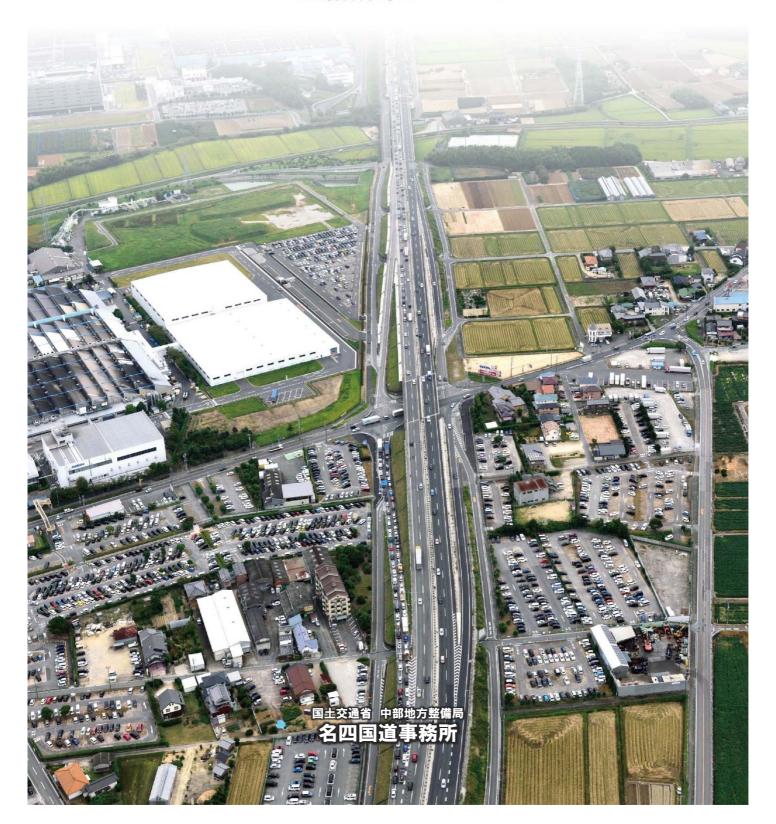


一般国道23号

岡崎バイパス

整備効果について



目 次

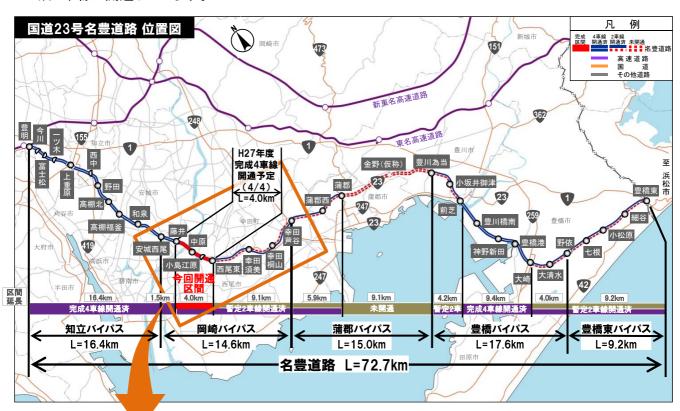
Ι.	岡崎バイパスの事業概要	5
	1. 事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	2. 開通前の課題 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	3. 事業の経緯 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••• 10
Ι.	地域とのコミュニケーション(もっと身近な建設事業)	13
	3. 市長の視察 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	4. 学童の見学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
ш.	岡崎バイパスの整備効果(開通直後の交通状況)	19
	1. 交通量変化 ······	20
	2. 渋滞緩和(岡崎バイパス) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
	3. 所要時間短縮(岡崎バイパス) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
	4. 渋滞緩和(周辺道路) ······	23
IV.	岡崎バイパスの整備効果(ストック効果)	25
	1. 物流効率化 ······	26
	2. 産業振興 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
	3. 観光振興 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	4. 地場産業振興 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
	5. 地域活性化 ······	35
	6. 財政健全化 ······	38
٧.	利用者の声	39
	1. Webアンケート結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
	2. 道の駅アンケート結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••• 43

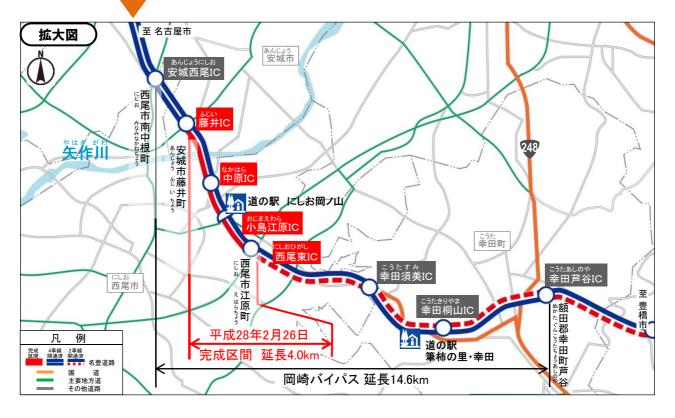
岡崎バイパス4車線化開通前の状況(中原IC上空から藤井IC方面を望む)



名豊道路と今年(4車線化)開通区間の概要

- 国道23号名豊道路は、豊橋都市圏と名古屋都市圏を結ぶ地域高規格道路であり、三河港臨海部の 8市1町を通過する延長72.7kmの大規模バイパスです。
- 今回岡崎バイパスの西尾東IC~藤井IC間の約4.0kmの4車線化が完成し、平成28年2月26日に開通しました。
- これにより、平成28年末現在(今回開通区間の開通後)は、63.6kmが暫定2車線、31.3kmが完成4車線で開通しています。





Ⅰ. 岡崎バイパスの事業概要

≫ 概要

国道23号岡崎バイパスは名豊道路の一部として計画し、東は蒲郡バイパス、西は知立バイパスと接続する延長14.6kmのバイパスです。

このバイパスは、豊橋東バイパス、豊橋バイパス、蒲郡バイパス、知立バイパスと一体となり、 国道1号及び23号の交通緩和を図るとともに、 名古屋、衣浦、東三河の臨海工業地帯とその 後背地、農業地帯と工業地帯、都市とを有機 的に結びつけ、物流の円滑化、災害に強い道 路橋確保等に資する目的で計画されました。

岡崎バイパスは、昭和55年度に事業化され、 平成10年度には全線が地域高規格道路に指 定されています。昭和61年度より工事に着手 し、段階的に整備を進め、平成19年3月の幸 田芦谷ICから幸田須美ICの供用により、全線 暫定2車線供用となりました。また、平成24年 12月19日に藤井ICから安城西尾ICを4車線供 用していました。今回平成28年2月26日に西 尾東ICから藤井ICが4車線で供用しました。



西尾東IC上空より、名古屋方面をのぞむ

≫ 概略図



国道23号岡崎バイパス

事業の概要

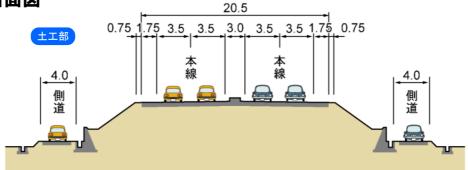
≫ 事業の経緯

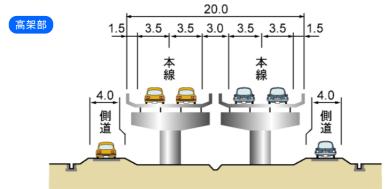
昭和50年度 都市計画決定 昭和51年度 昭和55年度 事業化、用地買収着手 昭和61年度 工事着手 一部暫定開通開始 昭和62年度 L=2.12km (昭和63年3月22日) L=3.35km (平成4年 3月27日) 平成 3年度 一部暫定開通開始 平成10年度 一部暫定開通開始 L=2.18km (平成10年10月28日) 地域高規格道路 名豊道路 全線計画路線指定 平成16年度 一部暫定開通開始 L=1.46km (平成16年 4月24日) 平成18年度 一部暫定開通開始 L=5.48km (平成19年3月26日) (全線暫定開通開始) 平成24年度 4車線開通開始 L=1.48km (平成24年12月19日) (藤井IC~安城西尾IC) 平成27年度 4車線開通開始 L=4.05km(平成28年2月26日) (西尾東IC~藤井IC)

≫ 計画の概要

一般国道23号岡崎バイパス 事 名 愛知県額田郡幸田町芦谷(あしのや)~同県西尾市南中根町(みなみなかねちょう) 起 終 点 都市計画決定 昭和50、51年度 事 業 化 昭和55、62年度 用地着手 昭和55年度 構造規格 第3種第1級 設 計 速 度 80km/h 延 長 14.6km

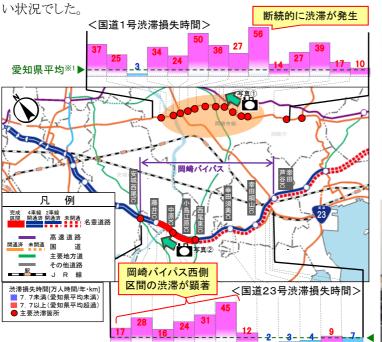
> 標準断面図





▶ 岡崎バイパス2車線区間および並行する国道1号の渋滞

岡崎バイパスの暫定2車線開通区間(幸田須美IC~藤井IC)や、岡崎バイパスに並行する国道1号(岡崎市街)では、愛知県平均※1を大きく上回る渋滞損失時間※2が発生している区間が多数存在しており、交通渋滞が著し





国道1号八帖交差点付近



国道23号西尾東IC付近

出典:国土交通省資料 ※1:愛知県平均:(愛知県内幹線道路の平均渋滞損失時間 (国道、主要地方道、一般県道))

※2:H26渋滞損失時間

≫ 渋滞による物流効率の低下

岡崎バイパス沿線の2市1町(西尾市・安城市・幸田町)には、多くの自動車関連工場が進出、集積しており、豊田市等の自動車組立工場へ部品を出荷しています。しかし、暫定2車線開通以降、岡崎バイパス暫定2車線区間

愛知県平均※1





国道23号藤井IC付近



国道23号西尾東IC付近

国道23号岡崎バイパス

開通前の課題

≫ 地域振興を妨げる渋滞

西尾市では、岡崎バイパスの西尾東ICを潮干狩りのスポットや吉良温泉へのゲートウェイに位置づけています。 しかし、西尾東IC~藤井IC間が暫定2車線で混雑していたことにより、名古屋圏から"遠い"という印象を払拭しき れずにいました。





写真提供:西尾市観光協会



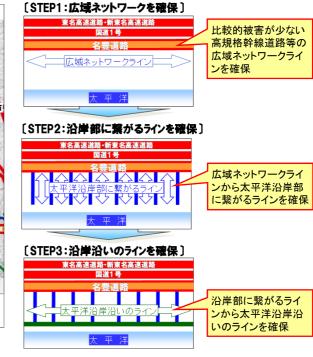
写真提供:吉良温泉観光組合

≫ 求められる災害への備え

三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測されています。その際、津波による甚大な被害が 想定されることから、太平洋沿岸部での救援・救護活動や人員・物資輸送等を支援する道路として、岡崎バイパス は第一次緊急輸送道路に指定されています。



※出典:東海·東南海·南海地震対策中部圏戦略会議中部地方幹線道路協議会(平成24年3月)



事業の経緯 (小島江原ICの今昔)

事業概要

地域とのコミュニケーション

利用者の声



市営住宅 道の駅 にしお岡ノ山 2 車線開通時 (造成中) 松江鉄工所 撮影:H10.11

3 4 車 ·線着工時



4 工事中



5 現在の状況



※撮影箇所



事業の経緯

(名豊矢作橋の今昔)

1 工事着手前



2 2 車線開通時



3 4 車線着工時



4 工事中



地域とのコミュニケーション

ストック効果

利用者の声

5 現在の状況



※撮影箇所



事業の経緯 (藤井ICの今昔)

1 事着手前

事業概要

地域とのコミュニケーション

ストック効果

利用者の声



2 車線開通時



3 4 車 操着工時



4 I 事中



5 現在の状況

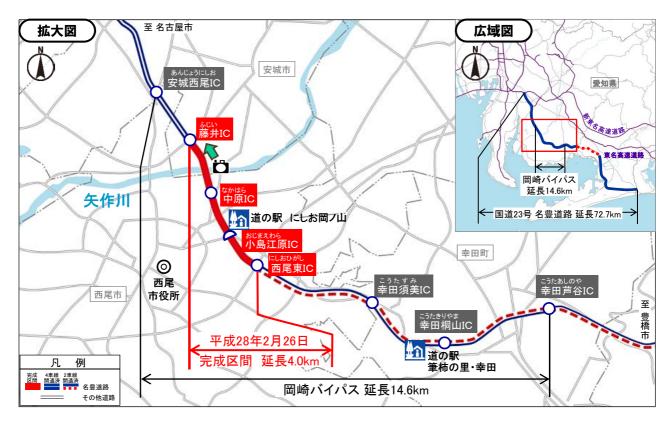


※撮影箇所



Ⅱ. 地域とのコミュニケーション (もっと身近な建設事業)

西尾・安城両市長が現場を視察



≫ 概要

平成27年9月、岡崎バイパス西尾東IC~藤井ICの完成4車線化工事の進展に伴う、車線切り替えの現場を安城市長、西尾市長が視察されました。

当日は、「道の駅」にしお岡ノ山において事業概要の 説明をお聞きになったほか、車線切り替え前の岡崎バイ パスを実走行や徒歩で、工事状況を確認されました。

現場では、小島江原IC付近の新設道路の路上において、工事現場を確認されたあと、岡崎バイパス4車線 化へ期待の言葉を述べられました。





写真左 榊原西尾市長 写真中央 神谷安城市長 写真右 横山名四国道事務所長



写

国道23号岡崎バイパス 市長のコメント

≥ 西尾市長 榊原 康正 氏



名豊道路、西尾東IC~藤井IC間の4車線化開通、誠におめでとうございます。

名豊道路が出来たおかげで、名古屋方面へ行くのに時間が非常に短縮されました。今までは名古屋へ行くのに1時間半くらいみておきましたが、4車線化してからは45分で行けることもあります。

以前西尾市では、将来的にこの道路が整備されるということで企業誘致したものの、なかなか誘致が進みませんでした。しかし、実際に名豊道路が出来て4車線になるというだけで、すぐに物流センターが建ちました。企業にとっては、道路が一番の生命線なのだと思います。そのお陰で、西尾市では雇用も随分と増加しました。

また、西尾市は観光にも力を入れております。最近観光客が非常に多く来て頂くようになってきましたので、これから名豊道路を通って、名古屋圏、首都圏から多くのお客様にお越しいただきたいと思います。

我々西尾市にとっても、名豊道路は本当に大きな動脈であるため、今後は、未開通区間の整備による早期の全線開通、西尾東IC 以東の4車線化を期待しています。

≥ 安城市長 神谷 学 氏



岡崎バイパス4車線化開通、おめでとうございます。

安城市内の名豊道路は、平成18年度までに全線が暫定開通、 平成24年には藤井ICまでが4車線化されました。これにより大型車 が国道1号から名豊道路へ転換し、交通の円滑化が図られてきて おります。

安城市内では、名豊道路沿線に多くの自動車関連企業が立地 しておりますが、今回の4車線化により、更なる時間短縮効果や定 時制の確保による物流の効率化が可能となり、物流コストの縮減が 見込まれます。

これを受け、安城市では、和泉IC付近に新たな工業団地を造成する計画を立てつつあり、製造品出荷額の増加や、雇用、定住人口の増加、財政状況の改善などが期待されます。

また、安城市では、イチジクや梨等の農産物生産が盛んですが、 地場で採れた農産物の直売所では、売り上げが3割も増加しており、地域の活性化に寄与しております。

このように、名豊道路は、「物流の効率化」や「産業・観光の振興」、さらに「地域活性化」など「ストック効果」の極めて高い道路であります。引き続き1日も早い全線開通と、残る2車線区間の4車線化を、地元としても期待しています。

沿線の学童が現場を見学

平成26年6月26日 一色中学校

日 時: 平成26年6月26日(木)10:00~12:00

場 所: 平成25年度23号岡崎BP矢作古川橋床版工事

参加者:西尾市立一色中学校(2年生)の生徒さん3名

協力会社:(株)近藤組・藤井建設(株)

■参加者の感想

普段、私たちの知らない所で大変な仕事をしているんだ なぁと感心しました。

貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。





平成26年10月20-21日 岡崎工業高校

日 時: 平成26年10月20日(月)・21日(火)9:00~15:30

場 所: 西尾東IC~藤井IC間の建設現場(4箇所)

見 学 者: 岡崎工業高校土木科 約78名施工者:朝日工業㈱、極東興和㈱、

日本車両製造㈱、㈱横河ブリッジ

■参加者の感想

- ・橋をつくることにはたくさんの過程があること、また橋をつくっている方たちの安全に作業をすることの意識の高さを知ることができました。(1年生)
- ・橋にはたくさんの知恵や技術が詰まっていることを知りました。人のために頑張れる土木技術者になりたいです。(2年生)





国道23号岡崎バイパス

沿線の学童が現場を見学

平成27年7月23日 鶴城丘高校

日 時: 平成27年7月23日(木) - 24日(金)

場 所: 平成26年度23号岡崎BP

新矢作川橋床版工事建設現場

見 学 者:鶴城丘高等学校

環境デザイン系列 3名

協力会社: 丸洋建設㈱

■参加者の感想

- ・想像と違い、すごく道具が整頓されていて綺麗だと感じました。 自分の将来の参考になるような事が殆どで、しっかりとこれか らのために活かしていきたいと思います。
- ・私としては、女性の現場監督の方がいてとても安心しました。 床版を見たとき、こんなに大きなものを人が造るのかと思うと 改めてすごい事だと感じ、感動しました





平成27年9月3日 八ッ面小学校

日 時: 平成27年9月3日(木) 9:00~12:30

場 所: 国道23号岡崎バイパス 新矢作川橋橋梁工事現場

参加者:西尾八ツ面小学校6年生3クラス108名

体験内容: ①コンクリート練り混ぜ体験

②高所作業車乗車体験

③床版アート

④鉄筋組立て体験

⑤「橋ができるまで」をわかりやすく説明







Ⅲ. 岡崎バイパスの整備効果 (開通直後の交通状況)

交通量変化

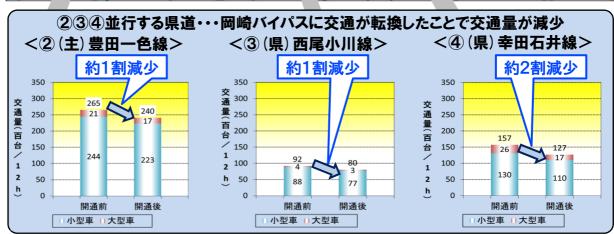
地域とのコミュニケーション

利用者の声

- ●開通前、岡崎バイパスは暫定2車線であり、慢性的に混雑していたため、並行する主要地方道や一般県道に多くの交通が流れていました。
- ●今回の開通により岡崎バイパスの走行性が高まり、バイパスの交通量が約2割増加し、並行道路では交通量が約1~2割減少しています。







国道23号岡崎バイパス直接効果

渋滞緩和(岡崎バイパス)

●開通前、岡崎バイパスは上下線ともに渋滞が発生していましたが、今回の開通により4車線 に広がったことから、渋滞が解消しました。

上り(豊橋方面) 開通前:最大1km ⇒ 開通後:0km(解消) 下り(名古屋方面) 開通前:最大4km ⇒ 開通後:0km(解消)

4車線整備前後における岡崎バイパスの渋滞変化

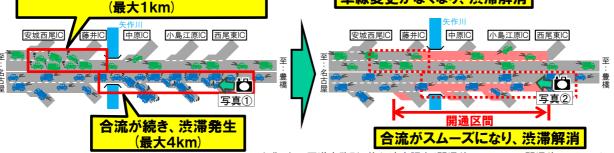




車線減に伴う車線変更により渋滞発生

<4車線化開通後>

車線変更がなくなり、渋滞解消



出典: 名四国道事務所 旅行速度調查(開通前: H27.9.10、開通後: H28.3.1)





利用者の声



■所要時間短縮による物流の効率化 自動車部品の輸送では、ジャストインタイムでの納品が求められるため、納品時間に合わせ、早出で対応していましたが、開通後は渋滞がなくなったことから、早出対応も不要になり、物流が効率化しました。

物流業者(A社)

出典: 名四国道事務所 ヒアリング調査(平成28年3月)

国道23号岡崎バイパス直接効果

所要時間短縮(岡崎バイパス)

●今回の開通により岡崎バイパス西尾東IC~藤井IC間が4車線化され、岡崎バイパス(幸田芦谷 IC~安城西尾IC間)の通過時間が最大で7割短縮しました。

上り(豊橋方面) 開通前:最大27分 ⇒ 開通後:最大18分(3割短縮)下り(名古屋方面) 開通前:最大57分 ⇒ 開通後:最大19分(7割短縮)

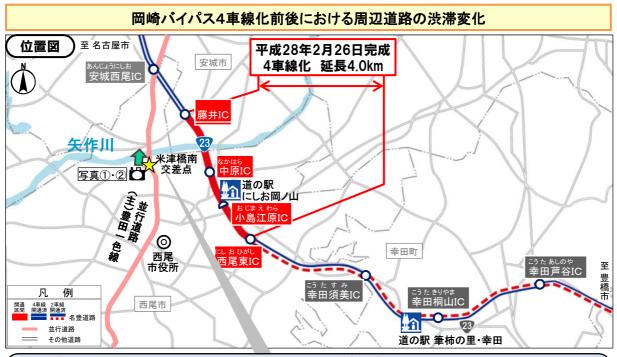
所要時間の変化(岡崎バイパス幸田芦谷IC~安城西尾IC) 位置図 至 名古屋市 広域図 平成28年2月26日完成 名古屋市役所 4車線化 延長4.0km 安城西尾IC 愛知県 矢作川 市役所 中原IC <u>☆</u> 道の駅 にしお岡ノ山 岡崎バイパス 延長14.6km おじまえわら 小島江原IC 国道23号 名豊道路 延長72.7km 0 幸田町 西尾 市役所 豊橋 凡 西尾市 その他道路 大規模工場 道の駅 筆柿の里・幸田 60 最大9分短縮(3割) 所要時間(約27分 23 21 19 分 20 約18分 15 16 16 00 17時台 6時台 7時台 8時台 9時台 10時台 11時台 12時台 13時台 14時台 15時台 16時台 18時台 19時台 安城西尾IC 幸田芦谷IC 上り方向(名古屋方面⇒豊橋方面) 幸田須美IC 幸田桐山IC 幸田芦谷IC 安城西尾IC 開通区間 下り方向(豊橋方面⇒名古屋方面) 安城西尾IC 幸田芦谷IC 約57分 60 最大38分短縮(7割) 所 40 要時間(35 32 32 <mark>開通前</mark> 25 28 24 分 20 17 16 17 16 16 約19分 14 15 14 00 6時台 8時台 9時台 10時台 11時台 12時台 13時台 14時台 15時台 16時台 17時台 18時台 19時台 7時台 出典: 名四国道事務所 旅行速度調查(開通前: H27.9.10、開通後: H28.3.1)

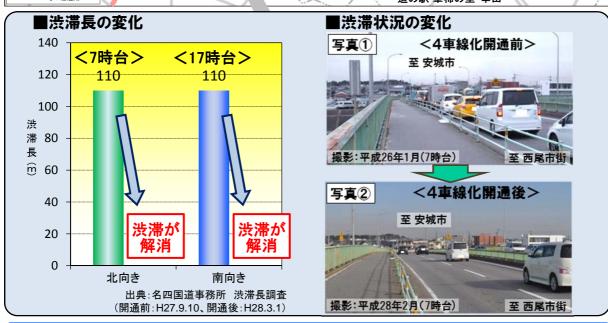
国道23号岡崎バイパス直接効果

渋滞緩和(周辺道路)

●今回の開通により、並行する主要地方道豊田一色線の混雑も緩和し、主要渋滞ポイントの 渋滞が解消しました。

北行き 開通前:最大110m ⇒ 開通後:0m(解消) 南行き 開通前:最大110m ⇒ 開通後:0m(解消)





利用者の声



■新幹線駅への所要時間が半減。通勤に余裕ができ、快適になりました。

三河安城駅から新幹線で豊橋まで通勤しています。自宅から新幹線駅まで、開通前は 渋滞を見込んで約40分かかっていましたが、開通後には約20分で行けるようになり、通 勤に余裕ができ、快適になりました。

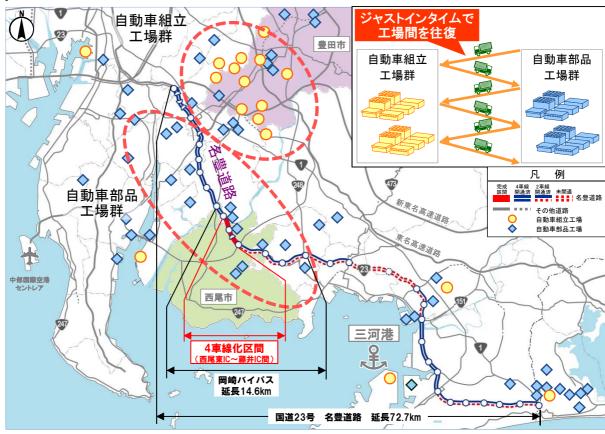
朝の約20分、家族との時間が増えました。

IV. 岡崎バイパスの整備効果 (ストック効果)

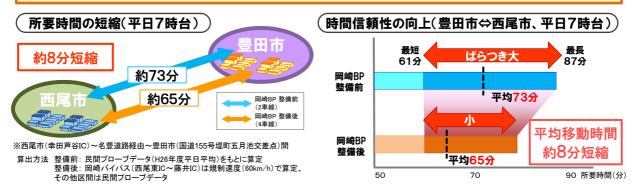
【物流効率化】

工場間の移動性向上により物流が効率化

- ●西尾市をはじめとする岡崎バイパス沿線には自動車部品工場が多く立地し、豊田市の自動車組立工場 へ部品が出荷されています。
- ●名豊道路の整備により、岡崎バイパスの2車線区間で発生している渋滞が緩和し、西尾市から豊田市までの所要時間の短縮(約8分短縮)や時間信頼性の向上が見込まれます。これにより、工場間の輸送が効率化し、余裕時間の削減による車両数の削減や燃費向上等の物流効率化(コスト削減)が期待されます。



工場間の移動性向上による物流効率化



■所要時間短縮により期待される効果

- ・1車両あたりの往復回数の増加による車両数の削減
- ・短縮時間を他作業に充てることによる業務の効率化

・燃費向上による物流コストの削減等

関係者の声



ストック対果

用者の声

■所要時間短縮による物流の効率化

名豊道路の整備により、所要時間が短縮し、自動車部品輸送時等の燃費が向上し物流効率化(コスト削減)につながっています。引き続き、名豊道路の全線開通と4車線化の早期整備を期待します。

出典: 名四国道事務所 ヒアリング調査(平成27年8月)

【産業振興】

企業進出により雇用が創出

- ●岡崎バイパスの整備による周辺エリアとのアクセス向上を見越し、西尾市では、平成21年に西尾東 IC周辺(西尾市江原町)に、岡島江原流通業務団地(4区画:約12ha)を開発しました。
- ●平成21年8月の竣工と同時に全4区画が完売しました。新たに立地する企業では、地域の新たな雇 用が期待されます。

西尾東ICの周辺に業務団地が建設され、物流拠点が進出



岡島江原流涌業務団地を開発 (平成21年8月:西尾市土地開発公社)



竣工早々に全4区画が完売



出典:国土地理院ホームペ

地域で雇用が創出される等、地域産業を振興

カリツー株式会社

西尾東物流センター(仮称) -- m h 画像提供:カリツー株式会社

操業開始: 平成28年8月(予定)

(約140名新規採用)

敷地面積:約3ha

従業員:約280名

【事業概要】

当物流センターを拠点に、 全国各地に広がる営業所 等のネットワークを活かし た効率的な輸送システムを 構築。

<進出の決め手>

- ・岡崎バイパスの真下という <u>立地は最大の魅力</u>。
- ・名豊道路の4車線化に合わ せて竣工予定。

サンエイ株式会社



數地面積:約3ha 操業開始:平成26年8月 従業員:約25名

【事業概要】

- ・混載された通箱の仕分け、 破損の点検を実施
- •1日約200台分のトラックが 名豊道路を利用する等して 三河地域の取引先へ出 荷。

<進出の決め手>

- ・名豊道路の4車線化を見 越して立地を決定。
- ・西尾東ICに近く取引先との アクセスも良好。

佐久間特殊鋼株式会社

西尾支店 写真提供:佐久間特殊鋼株式会社

敷地面積:約2ha 操業開始: 平成27年1月 従業員:22名

【事業概要】

- •5,000t収容の自動倉庫を導 入し特殊鋼材の販売を実
- ・名豊道路を利用し、県内外 や名古屋港からアジアを中 心とした海外へも出荷。

<進出の決め手>

・取引先が三河地区に多く、 物流の要となる幹線道路 <u>へのアクセスが良好</u>な点が 決め手。

西尾物流センター



敷地面積:約2ha 操業開始:平成22年4月 従業員:約110名

【事業概要】

小松運輸株式会社

- ・三河地域を中心として自動 車部品の輸送業務を実施
- 1日最大90台のトラックが名 豊道路を利用し、スピー ディーに輸送

<進出の決め手>

・取引先との近接性および 名豊道路へのアクセス性を 考慮し、進出を決定。

出典:企業アンケート調査(平成27年8月:西尾市実施)

産業振興】

車関連企業の進出により産業が活性化

- ▶岡崎バイパス沿線には、名豊道路の整備が進むにつれて自動車関連企業の進出等、積極的な民間投 資が行われています。
- ●企業進出により、岡崎バイパス沿線市町(西尾市・幸田町・安城市)では、整備前と比較して、製造品出 荷額等が約3.1兆円、従業者数(雇用)が約2.4万人増加するなど、産業振興が図られています。

自動車関連企業が続々と進出





用者の声

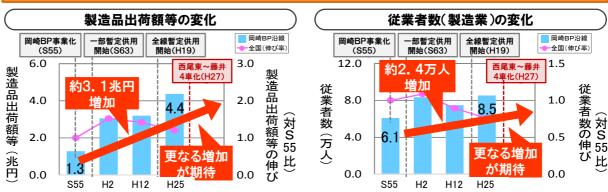
写真撮影:名四国道事務所





写真撮影: 名四国道事務所

岡崎バイパス沿線地域の産業・経済が発展



【観光振興】名豊道路が西尾市の玄関口(ゲートウェイ)となり、三河湾観光がぐっと近くに

- ●岡崎バイパスの西尾東ICは、多くの観光資源がある西尾市内への玄関口となっています。
- ●岡崎バイパスの4車線化により、バイパス本線(西尾東ICまで)の走行性が向上し、西尾市までのアクセス性が高まります。これにより、遠方から各観光地に来訪しやすくなるほか、滞在時間が増加することで、観光振興が期待されます。

岡崎バイパスは点在する西尾市の観光資源への玄関口(ゲートウェイ)

西尾東ICを玄関口(ゲートウェイ)とした主な観光PR (西尾市観光協会パンフレットで紹介中)





出典:西尾市観光協会(西尾観光ドライブコース ぐるっと18)

出典:西尾市観光協会(西尾観光ドライブコース ぐるっと18)

観光振興】

年に1度、中部圏のハワイが身近に

- ●西尾市の「吉良温泉」には、年間約20万人の観光客が訪れ、1年に1度ハワイになる町として毎年イベ ントが開催される等、観光客で賑わっています。
- ●吉良温泉では、観光客が低迷する中、ハワイアンフェスティバルの開催などにより活性化の取り組みを 進めるとともに、岡崎バイパスの整備も一因となり、観光客が回復傾向に転じました。

中部圏のハワイへのアクセス性が向上



地域とのコミュニケーション

写真提供:吉良温泉観光組合





減少傾向にあった観光入込客数が持ち直し



資料提供:吉良温泉観光組合

吉良温泉の観光入込客の推移 H19.3 岡崎BP H24.12 岡崎BF H27年度 岡崎BP 全線暫定2車開通 (幸田芦谷IC~幸田須美IC) 一部4車線化 (藤井IC~安城西尾IC) 300 239 224 236 250 221 191 199 195 光入込客数(千人 200 150 100 更なる増加 50 増加傾向に が期待 O H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 (フェスティバル開始) 出典:愛知県観光レクリェーション利用者統計(愛知県)

関係者の声



■名豊道路の整備によるアクセス向上を歓迎

ハワイアンフェスティバルは、今年で10年を迎え、徐々に知名度も高まってきました。岡崎 バイパスをはじめ、名豊道路の整備により、遠方からのアクセスが向上したこともあり、近年 お客様が増加してきています。さらなる整備の進展に期待します。

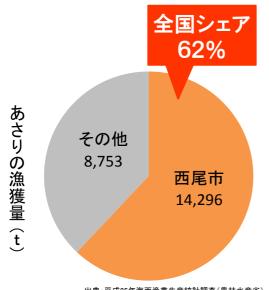
出典:名四国道事務所ヒアリング調査(平成27年9月)

【地場産業振興】あさりの漁獲量は全国シェア 潮干狩り観光入込客数が倍増 No.

- ●西尾市は、あさりの漁獲量が全国No. 1でシェアは6割を超えており、潮干狩りのスポットとしても有 名です。
- ▶岡崎バイパスをはじめとした名豊道路や幹線道路網の整備により、遠方から潮干狩りに来訪しやす くなり、観光入込客が倍増しています。

アクセス性が向上し、潮干狩り観光入込客数が倍増

あさりのシェア



潮干狩りの来訪イメージ



出典: 平成25年海面漁業生産統計調査(農林水産省)



写直提供:两尾市観光協会



写直提供: 两尾市観光協会

観光入込客数が5年間で2. 3倍に

※H21とH26の比。H24.12 岡崎バイパス藤井IC~安城西尾IC 4車線化

出典:愛知県観光レクリェーション利用者統計(愛知県)

関係者の声



■名豊道路の整備で観光入込増加を後押し

潮干狩り場までのアクセス性が向上したことで、観光入込客数の増加につながっ ています。岡崎バイパスをはじめとした道路整備により所要時間が短縮し、潮干狩 りを楽しめる時間が増えた恩恵もあると思います。今後の整備進展にも期待します。

出典:名四国道事務所ヒアリング調査(平成27年9月)

【地場産業振興】 道の駅で西尾の魅力をまるごと発信!

- ●岡崎バイパス沿線に立地する道の駅「にしお岡ノ山」では、地域の交流拠点・情報発信基地として、来訪者への休息の場の提供や、西尾市等周辺市町の地場産品が販売されています。
- ●名豊道路の整備に伴い、道の駅の観光入込客数や売り上げが増加し、地域活性化を後押ししています。

道の駅が地域の交流拠点・情報発信基地に





※全て生産量 出典: 一色うなぎ漁協(H24) 写真提供: 西尾市観光協会

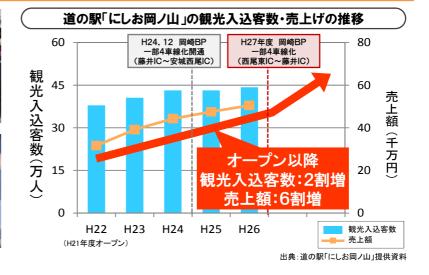


道の駅の観光入込客数や売り上げが増加





写真提供:道の駅「にしお岡ノ山」



関係者の声



■名豊道路の整備とともに増加する道の駅来訪者と売上

岡崎バイパスの整備が進み、全体として入込客数は増加、売上額も年々増加している状況です。

今後、名豊道路の整備が進むことで、道の駅への来訪者がさらに増加すると期待しています。

出典:名四国道事務所ヒアリング調査(平成27年6月)

【地場産業振興】

日本一!カーネーションの取引拡大に期待

- ●西尾市は、カーネーションの出荷量が全国第1位であり、名豊道路を利用して北は北海道、西は兵庫県まで出荷しています。
- ●岡崎バイパスの4車線化を含めた名豊道路の整備がさらに進展することで、今後、出荷エリアがさらに広がることが期待されます。

西尾のカーネーション カーネーションの出荷風景 写真提供: 西尾市役所

全国市町別のカーネーション出荷量



出典: 平成18年産作況調査(花き)

全国第1位の出荷量を誇る西尾産のカーネーションの出荷先の拡大が期待



関係者の声



■配送時間短縮による出荷先の拡大に期待

西尾市のカーネーションは、市町村別の出荷量では全国第1位となっています。 切花は保冷車により配送を行うため、時間短縮の効果は大きいです。

今後名豊道路の整備が進むことで、出荷先の拡大につながることに期待しています。

出典:名四国道事務所ヒアリング調査(平成27年6月)

[地場産業振興]

地場産品が集結する直売所で売上がUP!

- ●岡崎バイパス沿線に立地する「でんまぁと安城西部」では、安城市等の周辺市町の地場産品が販 売されています。
- ♪「でんまぁと安城西部」では、オープン以来売り上げが増加しています。今後、遠方からアクセスし やすくなることで、地元の優れた産品の更なる売り上げ増加が期待されています。

商業施設に地場産品が集結





※栽培面積

出典:愛知県HP 写真提供:JAあいち中央



地場産業の振興が期待



写真提供:JAあいち中央



H27年度 岡崎BF 一部4車線化 (西尾東IC~藤井IC) 10,000 月平均売上げ(千円/月 7,500 5,000 -プン後1年で 約3割増加 2,500 今後更なる増加が期待 0 H25年度 H26年度

でんまぁと安城西部の売上げの推移

関係者の声

■地場産品の売上げ増に期待

でんまぁと安城西部では、平成25年のオープン以来、県外からのお客様も来訪され、 売り上げが増加しています。今後、名豊道路の整備が更に進み、売上げが増加すること を期待しています。

(H25年度オープン)

でんまぁと安城西部 関係者

出典:名四国道事務所ヒアリング調査(平成27年9月)

出典:でんまぁと安城西部提供資料

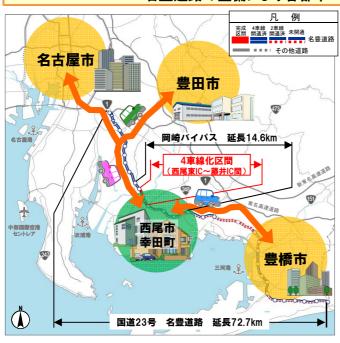
岡崎バイパス完成によるストック効果

【地域活性化】

新設住宅着工数の伸びとともに人口が増加

- ●名豊道路の整備に伴い、西尾市・幸田町と周辺都市へのアクセス性が向上しています。
- ●これにより、西尾市・幸田町~周辺都市間の通勤需要等に対応する住宅着工が進められています。
- ●こうしたことを背景に、西尾市・幸田町では、全国・愛知県平均を上回る人口の伸びがみられます。

名豊道路の整備により各都市へのアクセス性が向上



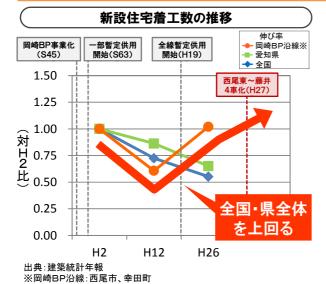


写真提供:西尾市役所



写真撮影: 名四国道事務所

住宅着工数や人口が増加



人口の推移 伸び率 岡崎BP事業化 一部暫定供用 全線暫定供用 ● 岡崎BP沿線※ ■ 愛知県 開始(S63) → 全国 2.00 1.50 対H2比 1.00 0.50 全国•県全体 を上回る 0.00 H2 H26

出典:愛知県統計年鑑(各年3月31日時点) ※岡崎BP沿線: 西尾市: 幸田町

関係者の声



■企業立地による宅地開発の増進と定住促進

名豊道路周辺に企業が立地し、雇用が創出されたことで、企業へのアクセス性がよ い本地域においては、新たな宅地開発の増進による定住促進が図られていると感じ ています。引き続き、名豊道路の全線開通と4車線化の早期整備を期待します。

出典:名四国道事務所ヒアリング調査(平成27年9月)

地域とのコミュニケーション

【地域活性化】 工場立地とともに住宅開発が進展(幸田町)

- ●名豊道路整備に伴い、幸田町内に工業団地が新規立地しているほか、団地拡大も構想されています。
- ●これにより、幸田町内の住宅環境整備もあわせて拡大し、人口が増加しています。

名豊道路沿線での工業団地造成に伴い住宅環境も整備



工業団地の拡大構想

番号	団地名	既存 面積	拡大構想
1	駅西地区	52.4 ha	有
2	坂崎地区	33.9 ha	有
3	中部地区	20.0 ha	有
4	長嶺地区	20.7 ha	有
5	西尾地区	38.3 ha	有
6	須美地区	5.9 ha	有
7	須美南山 地区	5.2 ha	有
8	幸田桐山 IC周辺	-	新規

今後の土地区画整理事業

番号	団地名	既存 面積	画口			
Α	岩堀地区	6.3 ha	5 3 1			
В	幸田駅前	2.9 ha	256 入			
С	六栗地区	9.2 ha	693			
D	深溝里 地区	8.7 ha	5 <u>5</u> 0			

幸田町人口推移の展望

出典:愛知県統計年鑑(各年3月31日時点) H31はH26人口に土地区画整理事業の計画人口を加味

整備が進む幸田岩堀地区の土地区画整理事業



写真:幸田町(岩堀地区)

岡崎バイパス完成によりストック効果

【地域活性化】

高架下空間を活用し、地域のにぎわいを創出

- ●名豊道路は、アクセスコントロールされた自動車専用道路で、高架構造となっています。
- ●沿線地域では、名豊道路の高架下空間にグラウンドゴルフ場やスケートボード場などの整備が相次いでおり、道路空間が地域の方にさまざまな形で利用されています。

名豊道路の高架下が有効活用

名豊道路の高架下



写真撮影:名四国道事務所

西部グラウンドゴルフ場



写真撮影:名四国道事務所

場所 : 安城市福釜町地内 開設 : 平成27年4月 面積 : 約7,700㎡

スケートボード場



写真撮影: 名四国道事務所

場所 : 西尾市中原町地内 開設 : 平成12年3月 面積 : 約1,800㎡

関係者の声



■名豊道路の高架下を有効活用

名豊道路の高架下の有効活用として、グラウンドゴルフ場を建設しました。雨や日差しの影響受けず風通しがよいこともあり、常時予約が入り、連日、利用者で賑わっています。こうした道路空間を有効活用でき、地域に還元できる取り組みは大変ありがたいと思っています。

出典: 名四国道事務所 ヒアリング調査(平成27年9月)

岡崎バイパス完成によるストック効果

財政健全化】 沿線市における財政基盤の強化に寄与

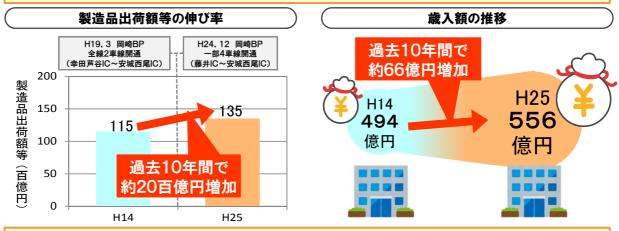
- ●岡崎バイパス沿線の西尾市・安城市では、名豊道路の整備に伴い、自動車関連企業の立地が進んで います。
- ●その結果、西尾市・安城市の製造業の従業者や製造品出荷額等が増加するとともに、歳入額が全国や 愛知県よりも高い伸び率で増加傾向にあり、財政健全化に寄与しています。

平成10年立地

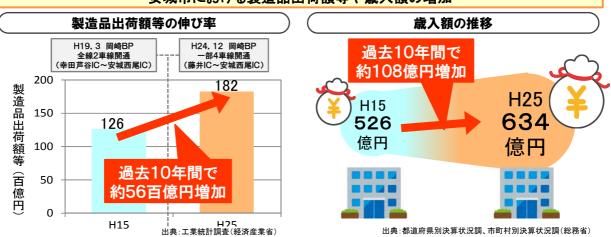
昭和51年立地



西尾市における製造品出荷額等や歳入額の増加



安城市における製造品出荷額等や歳入額の増加



V. 利用者の声

Webアンケート結果

≥ アンケートの概要

岡崎バイパスの西尾東IC~藤井ICが平成28年2月26日に完成4車線化しましたので、岡崎バイパス沿線や周辺の10市1町にお住まいのみなさまに利便性の向上や行動の変化等についてWEBアンケートを実施しました。

【WEBアンケート実施期間】平成28年3月3日~平成28年3月7日

【回答サンプル数】 西尾市:109人、安城市:91人、豊川市:91人、蒲郡市:79人、刈谷市:69人、

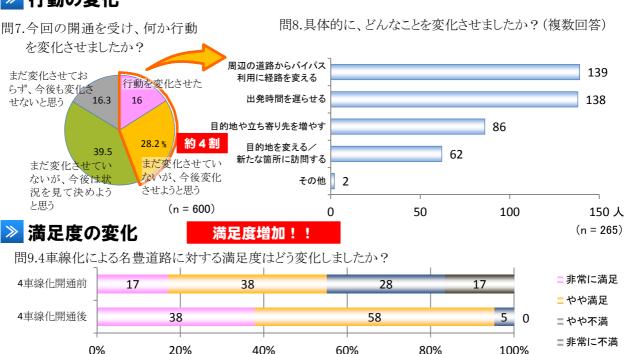
知立市: 37人、幸田町: 30人、碧南市: 26人、豊明市: 24人、高浜市: 20人、

大府市: 24人 計:600人

便利になった点 問3.あなたは、岡崎BPの開通により、 便利になったが約9割! 便利になったと感じますか? 問4.どんな点が便利になりましたか? 観光・レジャー娯楽、買物・家事 不便になった 0.4 % わからない 2.3% 問2.あなたは、岡崎BPをどのような 変わらない 8.8% ・現地での滞在時間が増える 用途で利用していますか? ・出発時間を遅らせることができる ・事故の危険が減少する (複数回答) ・家事が効率化する 便利になった 88.5 % 人 500 業務、通勤・通学 440 わからない 不便になった1.6% 400 変わらない 9.7% ・勤務地・通学地に早く到達できるようになる ・業務が効率化する 300 ・物流が効率化し、生産性が向上する ・事故の危険が減少する 便利になった 200 126 121 88.7 % 70 65 100 17 0 (n = 600)観光・レジャ-家事:買物 業務 通勤:通学 通院:介護 その他

≫ 行動の変化

娯楽



- 40 -

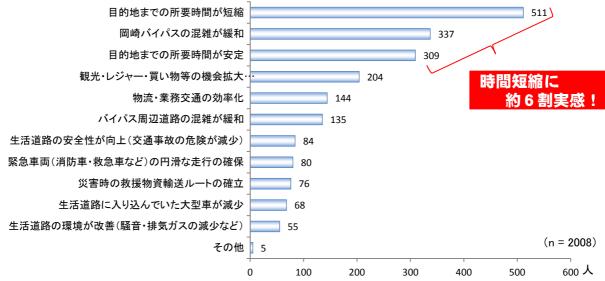
(n = 600)

国道23号岡崎バイパス

Webアンケート結果

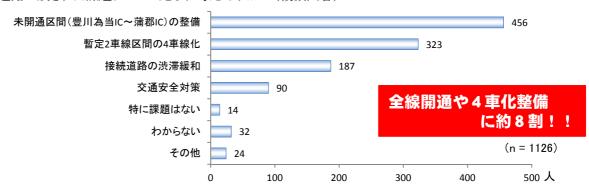
≫ 岡崎BP 4車線化の整備効果

問10.4車線化したことにより、どんな効果があるとお考えですか?(複数回答)



≫ 残された課題と今後への期待

問11.名豊道路の残された課題についてどうお考えですか?(複数回答)



問12.国道23号バイパスは、現在、豊橋都市圏〜名古屋都 市圏間において全線4車線での開通を目指し整備が 進められていますが、あなたはこれを期待しますか?



問13.今回の開通区間または国道23号バイパスの整備について、ご意見・ご要望があればお答えください。

- 豊橋までの早期全線開通することで、買い物エリアが広がります。(幸田町在住54歳男性、農林水産・鉱業)
- 国道1号線の渋滞緩和にも繋がるし、高速道路の乗り場から遠かったのも少しずつ近くなってきて便利になりました。どんどん便利になるのを期待します。(西尾市在住32歳女性、主婦)
- 蒲郡〜豊川間の暫定片側1車線運用は早期に進めてほしい。最終的にはすべて片側2車線で運用できれば、国道1号線の渋滞も緩和すると思う。(安城市在住39歳、製造業)
- せっかくの4車線化なのに、安城西尾IC・藤井ICの東進が信号の対応不足により本線にまで車両の列が出来 安全上大変危険である。(西尾市在住61歳男性、製造業)

道の駅アンケート結果

≥ アンケートの概要

岡崎バイパスの西尾東IC~藤井ICが平成28年2月26日に完成4車線化しましたので、岡崎バイパスを通行して道の駅へ立ち寄った貨物車ドライバーの方を対象に、業務の効率化や名豊道路の課題等についてアンケートを実施しました。

【道の駅アンケート実施期間】平成28年3月10日午前9時~午後5時

【回答サンプル数】道の駅にしお岡の山立ち寄り:68人、

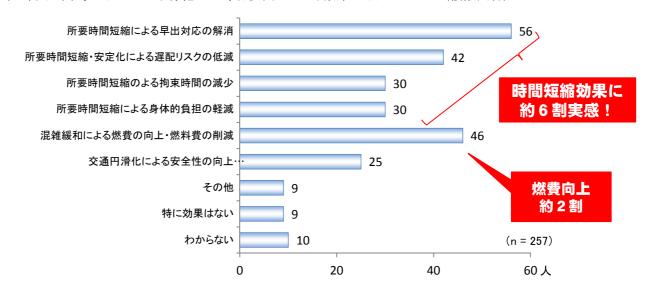
道の駅 筆柿の里幸田 立ち寄り:64人 計:132人

> 時間指定の有無



≥ 岡崎BP 4車線化の整備効果

問2.今回の岡崎バイパスの4車線化により、物流面でどんな効果がありましたか?(複数回答)



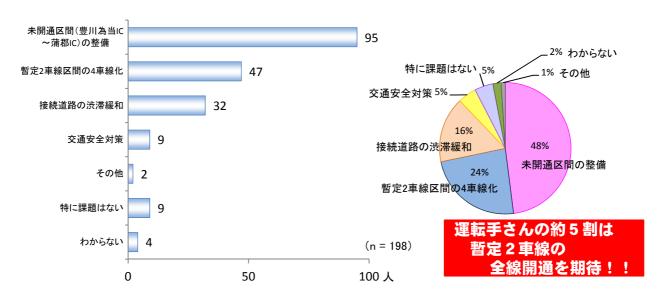
問3.具体的なエピソードやコメントがありましたらお書きください。

- ・ 渋滞緩和により割り込みなどがなくなり、ストレスが減った。(品目:自動車部品、豊川市→豊田市)
- ・ 4車線化により、この道を使うようになった。(品目:自動車部品、刈谷市→幸田市)
- スムーズに走れるようになったので、拘束時間は変わらないが、休憩時間が増えた。(品目:食用油、三重県伊賀市→蒲郡市)
- 藤井インターの渋滞が減ったので走りやすい。(品目:ジュース、滋賀県東近江市→神奈川県綾瀬市)
- 藤井インターで渋滞しないので楽になった。(仕事的にも体的にも)(品目:鋳物、吉良町→名古屋市)

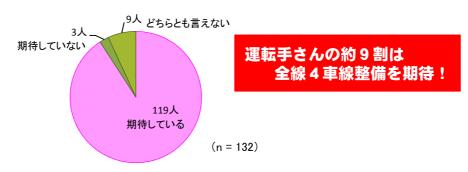
国道23号岡崎バイパス 道の駅アンケート結果

≫ 残された課題と今後への期待

問4.名豊道路の残された課題について、貴社として重視することが何ですか?(複数回答)



問5.国道23号バイパスは、現在、豊橋都市圏~名古屋都市圏間において、全線4車線での開通を目指し、整備 が進められていますが、貴社としてはこれを期待しますか?



問6.ご意見・ご要望

- ・ 片側1車線だったり2車線だったりで危ないから、早く片側2車線になるようにして欲しい。(品目:エクステリア、名古屋市→豊橋市)
- 結局しぼり込みの場所が変わっただけ。全部4車線にならないと効果はない。(品目:医薬品、千葉県千葉市→三重県松坂市)
- 一日も早く、未開通区間の開通を! (品目:家電品、滋賀県草津市→神奈川県相模原市、千葉市)
- ランプ出口を2車線にして欲しい。(品目:ガス、豊橋市→岐阜県多治見市)
- 23号線から衣浦豊田道路に行けるようにして欲しい。(品目:自動車部品、豊田市→蒲郡市)
- 未開通区間の整備を早くやって欲しい。(品目:機械部品、豊橋市→名古屋市)
- 夜中に走っているとあおられたりするので、早く全部4車線にして欲しい。(品目:自動車部品、田原市→大府市)
- 早く全線4車線に。(品目:医薬品、千葉県千葉市→三重県松坂市)

一般国道23号岡崎バイパス 整備効果について

[発行]

平成28年3月

[事務局]

国土交通省中部地方整備局 名四国道事務所



一般国道23号 岡崎バイパス

整備効果について

国土交通省 中部地方整備局 名四国道事務所 〒467-0847愛知県名古屋市瑞穂区神穂町5番3号 TEL:052-823-7911